

重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名	環境部
-------	-----

【令和6年度重点目標】

1	重点目標	資源循環型施設の建設決定に向けた取組の推進		
		具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
		① 資源循環型施設建設の推進 （1）上田地域広域連合と連携した「安全・安心な施設」の推進 （2）建設決定に向けた協議・調整	（1）・環境影響評価準備書説明会（5月、計7回） ・準備書手続完了（10月） ・評価書手続開始～完了（年度内） （2）・各地域代表者による整備協議会の開催（年度内、複数回） ・施設建設に関する説明会（年度内）	（1）・4～5月に地元自治会及び上田圏域全体での住民説明会を合計7回開催（199名参加） ・環境影響評価準備書は10月に完了見込み ・10月以降、最終段階の評価書に着手予定 （2）・対策連絡会との懇談会を2回開催（6/7、8/28）、整備協議会を1回開催（9/25） ・地元自治会及び上田圏域全体を対象とした施設建設に関する住民説明会をR7年2月開催を予定
		② 地域のまちづくりに向けた全庁的な取組の推進 （1）周辺整備の基本計画策定に向けた取組 （2）地元要望事項の全庁的な推進 （3）周辺道路（搬入道路）整備に向けた取組推進	（1）・各地域代表者による整備協議会の開催（年度内、複数回） ・基本計画策定（年度内） （2）・地元自治会及び団体との協議（年度内、複数回） ・要望のとりまとめに向けた全庁的な調整（年度内） （3）・詳細設計に向けた調整（年度内） ・財源計画作成（年度内）	② （1）・整備協議会を1回開催（9/25）、下期に懇談会、整備協議会、住民説明会を開催予定 ・利用者アンケート及び市民アンケートの実施、利用ニーズの把握 （2）・秋和自治会（8/17～）、上塩尻自治会（8/6～）、下塩尻自治会（8/1～）との協議実施 ・庁内周辺整備プロジェクトチームを1回開催（8/17） （3）・年度内完了に向け、詳細設計業務を実施中 ・財源計画を検討中

重点目標一覧表（中間報告調書）

【令和6年度重点目標】

重点目標	ゼロカーボンシティの推進		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
2	① 地域脱炭素移行・再エネ推進事業 （1）脱炭素先行地域事業の実施 （2）地域エネルギー会社の設立	① （R6年度末） （1）交付金事業を着実に実施 市事業：あいそめの湯改修設計 事業者：地域エネルギー会社 住宅PPA太陽光 30件 民間PPA太陽光 6件 エネシステム導入 1件 （2）地域エネルギー会社を設立し、設立後、小売電気事業の認可申請ほか、事業推進体制を構築	① （1） ・市事業：あいそめの湯改修設計（9月補正予算計上） ・事業者：サントエナジー実施事業（9月補正予算計上） 事業実施は、継続中の融資協議の状況を勘案し着手予定 先行地域エリア内自治会住民説明会開催等（6自治会、各2回） （2）㈱サントエナジーうえだ 設立：7/29 小売電気事業者 登録申請準備中 実施体制構築準備中：10月から従業員2名雇用予定、地域おこし協力隊1名派遣予定
	② 市民・事業者に対する地球温暖化防止対策の推進 （1）上田市地球温暖化対策地域推進計画に基づき再生可能エネルギー利活用の推進（上田市地球温暖化対策設備設置費補助金による温暖化対策設備の導入促進）	② （R6年度末） （1） ・太陽光発電システム 年間：300件 ・ 1,950kW ・太陽熱利用システム 年間：20件	② （1） ・太陽光発電システム 210件（70.0%） 1400.0kW（71.8%） ・太陽熱利用システム 19件（95.0%）
	③ 公共施設における地球温暖化防止対策の推進 （1）エコオフィスうえだ（第五次上田市役所地球温暖化防止実行計画）の推進	③ （通年） （1）温室効果ガス排出削減方針の推進 ・ゼロカーボンシティ推進本部にエコオフィス推進部会を設置（研修会開催：8月） ・R7事業実施に向けた検討 太陽光PPA導入検討 5施設 LED改修施設検討 4施設	③ （1） ・ZCC推進本部 エコオフィス推進部会開催（6/7）部会員・21部署21名（参加者19名） 議題（部会編成、第5次計画研修、新施設脱炭素化（太陽光、LED化）について） ・ZCC推進本部 省エネ推進部会開催（7/2） ・ZCC推進本部 脱炭素先行地域部会開催（7/29） ・R7事業実施に向けた検討 太陽光PPA等導入検討 2施設（丸子福祉センター、ICTセンター・旧東庁舎） LED改修 33施設（①リース・保育園（27園）、健康プラザ ②工事・真田地域自治C、塩田地域自治C、豊殿地域自治C、丸子図書館、丸子農産物加工施設あさつゆ）
	④ 市民・事業者向け地球温暖化対策への意識醸成 （1）上田市ゼロカーボンシティ（ZCC）実現市民会議の発足及び関係者・関係団体等との情報交換 （2）広報うえだ等の活用、講演会、出前講座の開催等による、ゼロカーボン推進の情報発信、啓発、意識醸成	④ （R6年度末） （1）幹事会メンバーの選考 幹事によるキックオフ会議 （2）広報うえだ（6月、10月） 出前講座（随時） ホームページ等（随時）	④ （1）設置方針及び活動内容についての理事者協議実施 幹事会メンバーの参集方針及び方法の決定 （2）6月号で補助事業に係る特集記事を掲載 出前講座2回のほか、講演対応2回 補助事業及び法人設立に関する情報の掲載

重点目標一覧表（中間報告調書）

【令和6年度重点目標】

重 点 目 標	循環型社会の形成に向けたごみの減量・再資源化の推進		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
3	① ごみ減量化、適正処理の啓発と推進 （1）可燃ごみの減量 （2）生ごみ減量施策の推進 （3）事業系可燃ごみの減量	① （1）前年度比△500 t（1.6%） （2）減量化機器補助（減量効果推計値△40 t） コンポスト基材（減量効果推計値：△20 t） （3）事業所訪問調査（商工課と連携） 事業系生ごみの減量 △100 t	① （1）可燃ごみ排出量 16,774 t（前年度同期比 △14 t [0.1%]） （2）減量化機器補助 335台（目標:360台 [達成率：93.1%]、減量効果推計値:△36t） コンポスト基材配布 358個（目標:700台 [達成率：51.1%]、減量効果推計値:△9t） （3）事業所訪問による実態調査と減量への協力依頼 1事業所 事業系生ごみの減量 △16 t（達成率：16%）
	② 有機物（生ごみ）リサイクルシステムの構築 （1）有機物リサイクル施設整備の事業推進 （2）建設地周辺自治会との協議及び情報提供 （3）有機物リサイクル推進会議の開催	② （1）R10年度供用開始に向けた事業者選定等の事業推進 （2）必要に応じた調整会議での協議 （3）生ごみ分別収集の手法等の検討	② （1）事業者選定委員会3回（6/27、7/25、8/29） 施設建設予定地内 産業廃棄物撤去（4～8月）、地歴追加調査（9月） （2）6/7自治会長会研修会、7/30都市計画審議会、8/8市民説明会（28人）、9/20自治連役員会 年度内に開催を計画（2月予定） （3）年度内に開催を計画（2月予定）
	③ 下室賀最終処分場に係る跡地利用策の検討及び浸出水対策 （1）埋立て終了に伴う終了届等の作成・提出 （2）跡地の活用策及び浸出水対策に向けた地域住民との協議	③ （1）県に終了届を提出（4月） 廃止届提出に向けた協議を開始 （2）今後の方向性等（処分方法等）を年度内に決定する。	③ （1）覆土作業に時間を要したが、10月に県へ終了届を提出する予定。 引き続き、廃止届の提出に向け協議等を進めていく。 （2）地元と協議（7/5）した結果、次年度に方向性を決定することになった。 この際の地元要望に応え、年度内に先進地視察（10月）を実施予定。
	④ 紙ごみ及び紙おむつのリサイクル化推進 （1）復刻した「雑がみ回収袋」の活用 「雑がみネット回収」の普及拡大 （2）紙おむつリサイクル化に向けた検討	④ （1）ウイークエンドリサイクル会場での配布、周知 既に丸子地域で実施している ネット回収を上田地域でも試験実施 （2）民間業者との連携のもと、導入に向けた課題検討	④ （1）ウイークエンドリサイクル会場で、7月から計7回、約1,400枚を配布した。 各自治センター等での配布状況も概ね想定どおりに進んでいる。 丸子地域で既に実施している「雑がみネット回収」を上田地域でも促進するため、 ウイークエンドリサイクル会場で普及活動等を2回実施した。 この結果、実施場所や普及方法等を再検討している。 （2）令和7年1月から、民間業者のリサイクルプラントが稼働する予定となった。 まずは試験的に年度内の3か月間実施し、発生した問題や課題等を検証する。